

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 26 年 3 月 20 日作成

<b>事務事業名</b>	公園管理運営事業(指定管理外) □ 実施計画事業	<b>所属部局</b>	建設部	<b>単位番号</b>	7078
		<b>所属課室</b>	都市計画課	<b>課長名</b>	中込 久男
<b>基本政策</b>	III うるおいと利便性のある都市づくり □ 実施計画事業	<b>所属担当</b>	公園管理担当	<b>担当者名</b>	保坂 佳一
				<b>会計</b>	名称 款 項 目 細目 細々目
<b>政策</b>	13 都市空間の整備 □ 実施計画事業	<b>予算科目</b>	会計 01 一般	08	04 04 040 07
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金
<b>施策</b>	21 安らぎ空間の整備 □ 実施計画事業	<b>法令根拠</b>	都市公園法、都市公園条例、農村公園条例		
<b>事業期間</b>	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	<b>事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)</b>			
<b>事業の内容</b>	事業は次年度以降3年間の計画内容も記載	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
事務事業の概要	1 事業の内容 市内162箇所の指定管理以外の公園の管理運営を行う事業。 2 事業費の内訳 公園施設の管理運営(電気・水道料、管理委託費等) ・都市公園 7箇所 ・農村公園 20箇所 ・その他公園 135箇所 面積 73.9ha	報償費	525		
		消耗品	369		
		光熱水費	2,105		
		施設維持管理委託料	22,482		
				計	25,481

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

<b>①活動</b>	区管理公園の報償、施設や樹木等の管理委託、施設の光熱水費等の管理
<b>25年度活動実績</b>	区管理公園の報償、施設や樹木等の管理委託、施設の光熱水費等の管理
<b>26年度活動予定</b>	区管理公園の報償、施設や樹木等の管理委託、施設の光熱水費等の管理
<b>②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等</b>	市民 公園利用者 該当となる公園
<b>③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)</b>	安心して利用でき、適正な管理運営がされる。
<b>④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)</b>	市民が安全に安心して利用できる。

<b>⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 老朽化施設・遊具の数	基
イ	
ウ	
<b>⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 人口	人
イ 该当公園数	箇所
ウ	
<b>⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 市民の苦情の件数	件
イ	
ウ	
<b>⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 公園や子供の遊び場に関する住民満足度	%
イ	

<b>(2) 事業費・指標の推移</b>		<b>単位</b>	<b>23年度 (決算・実績)</b>	<b>24年度 (決算・実績)</b>	<b>25年度 (決算見込・実績)</b>	<b>26年度 (予算・目標)</b>	<b>27年度 (計画・目標)</b>	<b>28年度 (計画・目標)</b>	<b>最終 年度 (トータルコスト・目標)</b>
年間事業費	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
トータルコスト	一般財源	千円	29,645	25,481	25,740	29,210	29,210	29,210	
	事業費計 (A)	千円	29,645	25,481	25,740	29,210	29,210	29,210	0
	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
	人件費計 (B)	千円	5,461	5,461	5,461	5,461	5,461	5,461	0
	(A)+(B)	千円	35,106	30,942	31,201	34,671	34,671	34,671	0
<b>活動指標</b>		ア 基							
		イ							
		ウ							
<b>対象指標</b>		ア 人	72,854.0	72,566.0	72,566.0				
		イ 箇所	162.0	162.0	162.0				
		ウ							
<b>成果指標</b>		ア 件							
		イ							
		ウ							
<b>上位成果指標</b>		ア %	29.4	35.8	35.8				
		イ							

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年度より公園の管理運営を行う事業を開始した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	施設・遊具の老朽化による修繕が増加している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	施設・遊具の改修・修繕の要望が多い。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】   <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	補修事業等の内容精査によりコスト縮減を図っている。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	補修事業等の内容精査によりコスト縮減を図っている。

事務事業名	公園管理運営事業(指定管理外)	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 安らぎ空間としての公園の推進が目的であり整合している。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市の公園であり公共関与は妥当である。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 安らぎ空間としての公園の維持補修であり維持・継続は妥当である。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 公園施設の管理運営(トイレ、遊具、樹木等)の経常経費であり向上余地はないものと考えられる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 危険箇所などを放置しておくと安心して利用できない。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 公園施設の管理運営(トイレ、遊具、樹木等)の経費であり削減余地はないものと考えられる。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 担当者1名で他事業と合わせて行っており、削減する余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 安らぎの空間である、公園施設の管理運営(トイレ、遊具、樹木等)の経費であり公平公正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	合併時に神社、境内地、公会堂の敷地内に遊具が1基でもあれば公園の指定をしたようだが、現状で公園の役割を終了した所は、速やかに廃止るべきである。区民が主に使用している公園は維持管理協定を区と協定を結び、区の責任で管理していただきたい。また合併前から一部の区へ報償費を支払い、それで公園の光熱水費等の支払いをしている地域も見受けられるので今後は正をしていかなくてはならない。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																
(2) 改革改善案について	コスツ水準																
①地元に管理移管する(アダプトプログラム等の導入) ②再配置をして公園の見直しをする。 ③改善の受取り方、方法でコスト水準、成果水準は上下すると思われるが担当としてはコストを低く、成果を維持に目標に設定。	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	削減	維持	増加														
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>														
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>															
低下	<input type="checkbox"/>																
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																
①地元市民の理解と協力 ②	成果優先度評価結果 (7)																
	コスト削減優先度評価結果 (3)																